

大人のための情報モラル通信

SNSのDM(ダイレクトメッセージ)について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

SNSのDM…インターネット等にあまり詳しくない方は「ダイレクトメール」と読んでしまうかも知れませんが、これは「**ダイレクトメッセージ**」と読みます。

LINE等のメッセージアプリを使っている大人の方は多いかと思いますが、令和を生きる子ども達は「**SNSのDM**」を使用して友達と交流することが多いようです。



※SNSのアイコンはAPPストアの画像を引用



SNSは写真や動画を載せる以外に、そのSNSで繋がった人と**1対1でメッセージできる機能＝DM**があります。特定のグループでもメッセージすることができます。

それだけでなく、SNSでは1対1の通話やビデオ通話、グループでの通話もできます。もはやSNSで繋がるということは、**連絡先の交換**に等しい感じになっています。

★SNSの利用で良くも悪くも世界が広がる★

国内だけでも数千万人が利用しており、楽しいことがたくさんあるSNSですが、利用者が多いからこそ中には**悪意を持った人**もいます。そのターゲットになりやすいのが子どもです。

DMは人に知られずに連絡できるので、**性的な目的**や**詐欺目的**で子どもに近づく人もいます。特に最近、中高生に詐欺の片棒を担がせる「**闇バイト**」に関する事案が増えています。

なお、SNS流行前にもDM機能のある国内サイトがありましたが、大人と子どもが交流できない対策が施されていました。しかし、**世界基準のSNSでは自己責任が基本**です。以前のような対策を運営会社等に期待できる状況ではありません。



都合のよい話に誘われて乗ってしまうと、自分が犯罪者になったり被害者になるかも知れません。今の時代を生きる子ども達には、SNSで知った都合のよい話を「**信じない・期待しない・頼らない**」といった、**悪意の存在を意識**したネットの利用が求められます。